

令和6年4月

スマート農業導入推進 事業を実施します



町では、農作業の効率化や労働力不足の解消、生産性向上や規模拡大のため、スマート農業の導入を推進し、スマート農業機械の導入費用に対し補助を行います。

希望する方は、下記を参考に申請してください。

要件	① 農林水産省が公表しているスマート農業技術カタログに掲載されている農業機械 ② 鶴田町内に住所を置く個人または農業法人で、町税の滞納がないこと
必要書類	見積書・カタログ
補助金額	補助金額確定額の1/3以内 限度額50万円
対象経費 (税抜き)	スマート農業機械の購入経費。ただし、中古品、ソフトウェア及び農業以外の用途に容易に供されるような汎用性の高いものは除きます。
申請手続き	令和6年4月30日(火)まで に下記申請先へ必要書類を提出してください。
優先順位	① デジタル無線 (RTK-GNSS) 基地局を使用する機械。 ② スマート農業機械を新規で導入する者。 ③ 町が設置するRTK-GNSS基地局の位置測位情報が活用できる範囲において、高収益作物を新規に導入する者。 ④ 過去3年以内に国又は地方公共団体が行う、農業機械導入の補助を受けていない者。
留意事項	令和6年度内に事業を完了してください。補助金の交付決定前に発注したもの、ソフト事業は対象外です。予算の範囲内で補助金を交付しますので、予算の上限に達した場合は申請を締め切ります。本補助金の交付は一度限りです。 ※次年度も実施する保証はありません。

【申請・問合せ先】農業振興課生産振興係 電話:22-2111(内線292)

※ ※ ※ ※ 裏面もご覧ください ※ ※ ※ ※ ※

RTK-GNSS 基地局を設置しました

スマート農業機械の導入を推進するために、令和5年度、RTK-GNSS基地局を設置しました。この基地局から発信する高度位置測位情報は、受信エリアの農業者であれば利用できます。

※利用する方は、届け出が必要です。

○受信エリア：基地局の設置場所から概ね5キロ圏内

※天候や障害物、機器の仕様によって受信しづらい場合があります。

※使用場所によっては、五所川原市・つがる市等、近隣市町の基地局を利用することになります。利用するには個別に各市町へ届出し、ID・コード・チャンネル等の発行が必要ですので、ご相談ください。

RTK (Real Time Kinematic) とは、固定局と移動局の受信機で複数の衛星から電波を受信して位置情報を得る技術です。

リアルタイムで固定局と移動局との間で位置情報のズレを補正するため、誤差が数cm以内に抑えられ、得られる位置情報の精度がGPS測位より高いのが特徴です。近年では、測量・ドローンの自動飛行や農業分野での活用が進んでいます。

GNSS (全地球航法衛星システム (Global Navigation Satellite System)) とは、アメリカの「GPS」、ロシアの「グロナス」、ヨーロッパの「ガリレオ」、日本の「みちびき」など、各国の衛星測位システムを総称してGNSS (Global Navigation Satellite System (s)) と呼びます。従来の衛星による測量方法の「GPS」に代わり、2011年から「GNSS」と呼ばれるようになりました。カーナビなどでは、GNSS単独の受信機で電波を受信していますが、精度が低いため、農業用では補正情報をプラスして精度を上げています。

